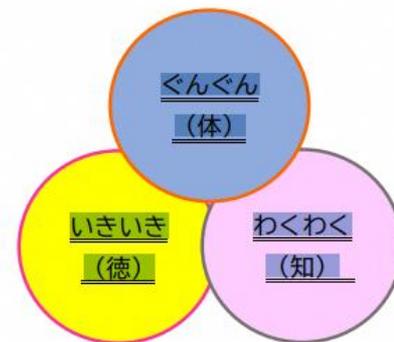


# 八王子市



## ● 1. 基本理念「子どもはミライへ!!」

ぐんぐん・いきいき・わくわく 育むはちおうじ」

(1) 八王子の豊かな自然環境をいかして、子どもたちの心身の発達を促します。

(2) 子どもを権利の主体として尊重し、自己肯定感や規範意識の芽生えを促します。

(3) 子どもの主体的活動が充実するよう環境構成を行い、知的好奇心を高めます。

## 2. 保育者の行動指針

(1) 保育者は、子どもが健康増進を図り、情緒が安定した生活をおくるための援助と、様々な人との関わりの中で、多様性を認め合い協力して成し遂げることの楽しさを伝えます。

(2) 保育者は、子どもを権利の主体として位置づけ、子どもが幼児教育・保育施設における生活の中で、安心感と信頼感をもって活動できるよう、その思いや願いを受け止めます。

(3) 保育者は、子どもが遊びをとおした学びの中で、意欲や自発性を発揮できるように環境を構成し、子どもの主体的活動の機会を保障します。

# 三鷹市

## <保育理念>

- 「夢を持ち、明日に向かって行動し友だちと共感する子どもを育む」  
～心豊かな体験の中で未来をつくり出す力と人間力の基礎を作る～
  - 1 子どもに愛情をもって応えることや共感の姿勢をもつ
  - 2 「子どもは育つ力を持っている」「子どもは仲間の中で大きく育つ」という確信をもつ
  - 3 子育てのパートナーとしての意識を持つ

## <保育園の役割>

- 1 子どもの最善の利益を守る
- 2 その時々の子どもにとって最もふさわしい生活の場を目指す
- 3 保護者の気持ちに寄り添う
- 4 地域の子育て家庭に対する支援をする
- 5 子ども家庭支援センター、子ども発達支援センター、小学校など、様々な関係機関と連携を図る

## <保育者の基本姿勢>

- 子どもは大人の姿を見て育つ。夢を抱く大人の側で夢を抱く子どもが育ち、情緒豊かな大人の側で子どもの豊かな感性が育ち、人を愛する大人の側で自分の命も他人の命も大事にする子どもが育っていく。三鷹の子どもに関わる私たちは、いつでもゆとりを持ち、思慮深く、魅力的な大人であることに努める。

# 武蔵野市

- 《計画の基本理念》
  - 子どもは、一人ひとりがかけがえのない存在として認められ、各人の個性が尊重された成長・発達過程が等しく保障されるべきです。子どもと子育て家庭を支え、安心して子どもを産み育てられる環境を整備するとともに、子どもと子育てを応援するまちの実現を目指します。
- ① 子どもの最善の利益を尊重する社会の実現
  - ② 子どもを安心して産み育てられる社会の実現
  - ③ 子ども・子育てを応援するまちの実現
  - ④ 子どもの「生きる力」を育む

# 西東京市

- 次の3点を「西東京市が目指す保育」としてしています。
  - (1) 子どもの最善の利益を考慮し、子どもの権利を守ります。
  - (2) 子どもたちの『今』を大切にし、明日への期待を育みます。
  - (3) 一人一人の違いを尊重し、その子らしい育ちを大切にします。

# 小金井市

## ● ～小金井市の保育の目指すもの・大切にしたいこと～

すべての子どもの最善の利益を保障し、現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培います。地域の自然や人々とつながる中で多様な体験や仲間づくりを通して質の高い保育を目指します。

## ● 基本目標

わたしたちは子ども一人ひとりの最善の利益をともに考え続け尊重していきます。

### 【子どもの育ち】

○安心できる大人との信頼関係をもとに、一人ひとりの思いや生活リズムを尊重し、心身をすこやかに育みます。

○生活や遊びの中で様々な体験をし、考え、表現する力の基礎を身に付けることができるよう豊かで多様な環境を整えます。

○一人ひとりの違いを尊重し、自分も友達も大切にできる豊かな人間性を育みます。

### 【保育者・保育施設と保護者のかかわり】

○保護者と保育者がそれぞれの役割・専門性を用いて連携し、一人ひとりの子どもの生活全体について理解を深め、育ちを支えます。

### 【地域・環境】

○様々な人々や組織と連携し、地域社会における生活体験の充実を図ります。

○小金井の豊かな自然に親しむ中で子どもの探求心・好奇心を引き出します。

# 世田谷区

- ■保育理念
- すべての子どもたちは、幸せに生きる権利があります。
- 子どもにとって最初の保育者は保護者(あなた)です。
- 世田谷区(わたしたち)は一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保護者(あなた)とともに保育を通しての福祉に努めます。
- ■保育方針
- 命の大切さ、生きる力をはぐくみます。
- 保護者(あなた)とともに、心豊かな子育てを目指します。
- 地域の社会資源を活かし、地域の子育て力の向上に努めます。

# 中野区

- 保育理念
- 乳幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期であり、子どもは周りの大人から愛されて育つ権利が保障されています。
- 健康で安全な生活ができるよう配慮された環境の中で子どもたちが自己を十分発揮し、活動できるようにする。
- 一人ひとりの子どもに愛情を持って温かく受容し、情緒の安定を図る。
- 適切な養育・教育を通して人との関わり大切さを知らせその後の学習の基礎となる自発、社会性を育てる。
- 保育目標
- 一人ひとりの子どもを大切に、集団生活を通して、『じょうぶな身体』『豊かな心』を育てることを目標とします。

# 板橋区

- 板橋区では、以下の取組を進めます。
    1. 子どもの「生きる力」の基礎を育みます。
    2. 「遊び」を通じた主体的な学びを尊重します。
    3. 教育及び保育の計画を組織的に改善し質の向上に取り組みます。
    4. 保幼小連携に取り組み小学校への円滑な接続につなげます。
    5. 子どもの健康支援と安全管理に努めます。
- 家庭・地域とともに、子どもの育ちを支えよう!

# 豊島区

自分のこと、友だちのこと、  
そして豊島区のまちや人が大好きだと思える子どもを育てる保育

豊島区の特徴を活かした保育の実践

子どもの権利を踏まえ、  
子どもの最善の利益を守る  
こと

子ども一人ひとりが心身  
ともに健康に育ち、多様  
な経験ができること

多様性を受容すること

# 足立区

- 「足立区子ども・子育て支援事業計画」では、「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念としています。

## <人権を尊重した愛着形成の確立により自己肯定感を培う>

- 足立区が考える教育・保育の根幹は、子どもの人権を尊重した愛着形成の確立により自己肯定感を培うことにあります。特に0~2歳児では特定の保育者が応答的に関わる担当制保育の実践により、子どもの中に人に対する信頼感が芽生え、保育者との間に情緒的な絆が形成され愛着関係へと発展します。

## <「育つ」素地をつくり、青少年期、成人期へとつなげる>

- 愛着形成を基盤に、乳幼児期には身近な大人たちからの深い愛情、様々な出会い、関わり合いを通じて、子どもたちが自己肯定感を培い「育つ」素地をつくります。その上で、主体的に遊ぶことや自分の力を十分に発揮し満足感を味わう体験ができるように教育・保育環境を整えて、青少年期での意欲や創造力等の自立する力を培う「学ぶ」、さらに成人期での学びの成果を社会や地域に還元する「支える」へとつなげていくことが大切であると考えています。

# 浦安市

- <基本理念>

- ・子どもたちの健やかな成長を目指す
- ・安心して、生き生きと子育てができる支援を目指す
- ・子どもと家庭を見守り、ささえあえる保育園を目指す

- <基本方針>

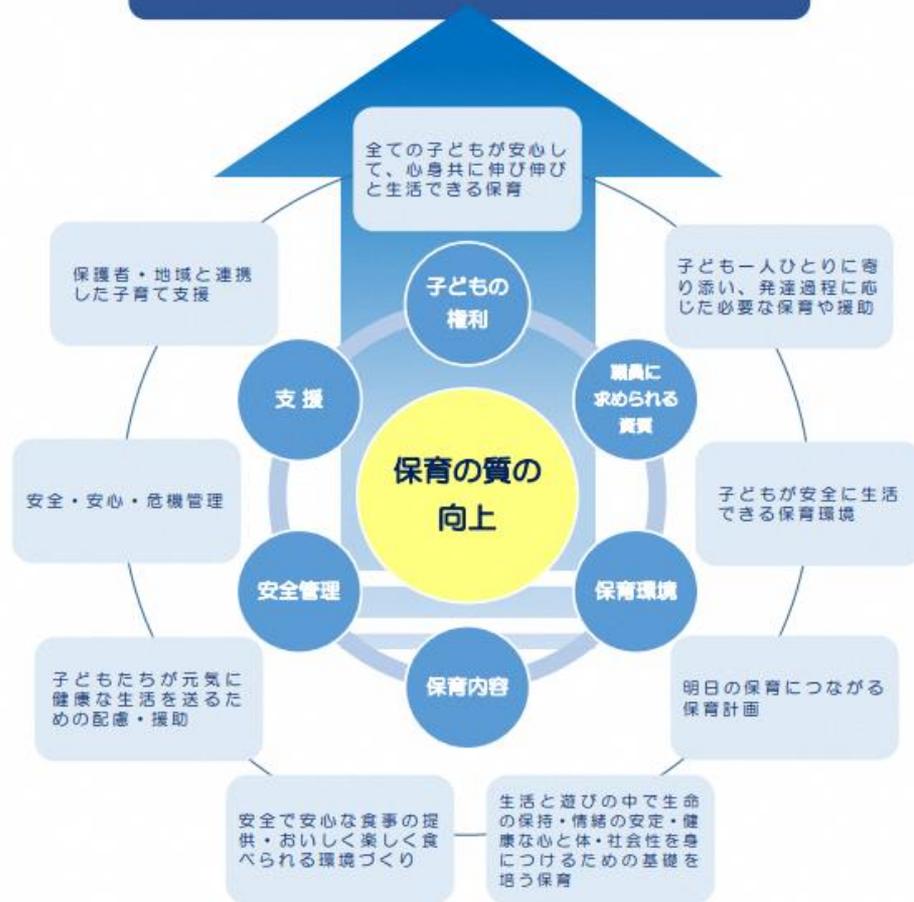
- ・子どもたちがのびのび、生き生きと自らの力を十分に発揮し、子どもが主体となる保育を行う
- ・養護と教育の一体的な展開をはかり、保育の専門性を生かしながら、保育内容を充実させ質を高める
- ・保育園が子育ての拠点として機能を発揮し、家庭・保育園・地域が互いに育ちささえ合う

# さいたま市

- すべての子どもが健やかに成長するために  
さいたま市の保育が目指すもの  
「小さいのちの大きな未来を信じて、子どもをみんなで支えてゆきます。」（さいたま市民憲章より）
- 一人一人の子どもの心とからだの育ちを大切にします
- 一人一人の子どもが安心して過ごせる場所を作ります
- 子どもに関わる大人として保護者、地域とつながります
- 子どもと関わる大人として保育の質を高め合います

# つくば市

## 安心の子育てができるつくば



～安心の子育てができるつくばを実現するために～

つくば市では、保育の質の向上を図るために6つの柱を掲げています。子どもに関わる一人ひとりが、この柱に掲げる各確認項目の留意・向上に努め、安心の子育てができるつくばを目指していきます。